

# 始良・伊佐地域 感染症情報

## 2020年第36週報 (8月31日~9月6日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：令和2年9月10日

【お問合せ先】鹿児島県始良保健所 TEL (0995) 44-7956 / FAX (0995) 44-7969

感染症情報は、始良・伊佐地域振興局ホームページに掲載しています！

厚生労働省によって示された「新しい生活様式」に沿って、引き続き、以下のとおり、感染予防・感染拡大防止に努めていただくようお願いします。

- ①身体的距離の確保（人との距離はできるだけ2m。最低1m）、②マスクの着用（外出時や、屋内にいるとき、会話をするとき、症状がなくてもマスク着用）、③手洗い（流水と液体石けん）、④換気、⑤「3密（密閉、密集、密接）の回避、⑥感染者が発生している地域への移動は控える。

鹿児島県新型コロナウイルス感染症相談窓口（コロナ相談かごしま）

Tel (099) 833-3221 (24時間対応) / fax (099) 225-0672

### ★ 全数把握疾患の報告数 ※ [ ] 内は本年累積患者報告数

種別	大口保健所管内	始良保健所管内	鹿児島県（速報値） ※修正される可能性があります。
一類感染症			
二類感染症		結核（肺結核）1 [12]	結核2 [165]
三類感染症			
四類感染症			レジオネラ症1 [8]
五類感染症			急性脳炎1 [10]、加伊ツェルト・ヤブ病1 [3]、 後天性免疫不全症候群2 [10]、百日咳1 [83]
指定感染症 新型コロナウイルス 感染症			10 [371] ※公表日を基準に集計

大口保健所管内における「ヘルパンギーナ」の定点当たり報告数が、

### ★ 定点把握疾患の報告数

2週連続で流行発生警報基準値（定点当たり6.00人）を超えています。

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	大口保健所管内				始良保健所管内				県全体		
	開始基準値	終息基準値		1週前	今週			1週前	今週			今週		
				定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	118	2.23	↗
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	0.57	0	0.00	↓	20	0.38	↓
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	0.00	1	1.00	↗	0.43	6	0.86	↗	39	0.74	↓
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	2.00	1	1.00	↓	3.43	19	2.71	↓	143	2.70	↗
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	7	0.13	↓
手足口病	5.00	2.00	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	66	1.22	↗
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	1	0.02	→
突発性発しん	-	-	-	0.00	1	1.00	↗	0.14	4	0.57	↗	29	0.55	↗
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	9.00	10	10.00	↗	4.00	15	2.14	↓	78	1.47	↓
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	2	0.04	↓
急性出血性結膜炎	1.00	0.10	-	↘	↘	↘	↘	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	↘	↘	↘	↘	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
細菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
無菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
クラミジア肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
インフルエンザ入院患者（人）	-	-	-	0	0	0	→	0	0	0	→	集計中	↘	↘

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。  
 ※ 警報・・・赤色の太枠部分、注意報・・・黄色の太枠部分

## ☆ヘルパンギーナについて

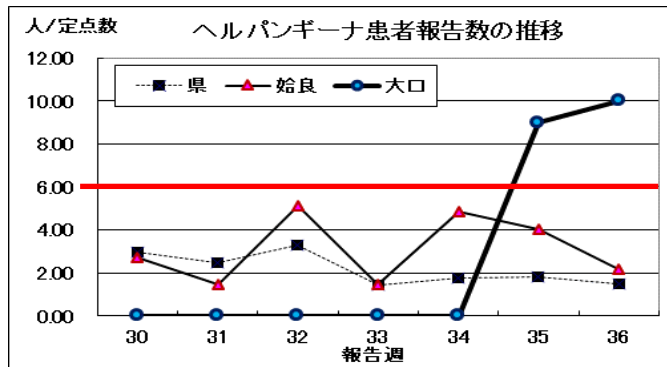
大口保健所管内の「ヘルパンギーナ」の定点当たり患者報告数が、第35週に9.00人に急増し、流行発生警報基準値（定点当たり6.00人）を超えました。さらに、今週（第36週）は10.00人に増加しています。ヘルパンギーナの病原ウイルスは、症状回復後も長期にわたり便中に排泄されることから、感染予防・感染拡大防止のため、排泄物を適正に処理すること、タオルの共用を避けること、用便後やトイレ介助・排泄物処理後に石けんを泡立てての手洗いを徹底することが重要です。

**【臨床症状】** 感染から2～4日の潜伏期間の後に、突然の発熱に続いて咽頭痛が出現、咽頭の発赤とともに、主として軟口蓋から口蓋弓にかけての部位に直径1～2mm、場合により大きいものでは5mmほどの紅暈で囲まれた小水疱が出現します。小水疱はやがて破れて浅い潰瘍となります。発熱は2～4日間程度で解熱し、やや遅れて粘膜疹も消失します。

**【感染経路】** 接触感染を含む糞口感染と飛沫感染です。急性期に最も多くウイルスが排泄され、感染力が強いですが、回復後にも2～4週間、便からウイルスが検出されるため、感染源となり得ます。

**【学校保健安全法における取扱い】** 学校で予防すべき感染症の第一～第三種の感染症に規定されていないため、「学校長が学校医と相談をして第三種学校伝染病としての扱いをすることがあり得る病気」と解釈されます。登校登園については、主症状が回復した後も長期に便にウイルスが排泄されることから、流行阻止の目的というよりも、患者本人の状態によって判断すべきと考えられます。

[参考：IDWR等]



## ○新型コロナウイルス感染症の発生状況

### ◇世界の感染者数（人）

	確定例数	死亡者数	致死率（%）
世界	27,863,733	903,686	3.2

2020.9.10 14時（NHK資料を参照）

### ◇国内の感染者数（人）

	確定例数	重症	死亡	退院	致死率（%）
日本国内	73,337	202	1,412	64,100	1.9
(うちPCR便)	前日比+508 (14)		前日比+14		
クルーズ船*	712	0	13	659	1.8
計	74,049	202	1,425	64,759	1.9

2020.9.9 23:59時点（NHK）を参照

### ◇県内の状況

	PCR検査件数※1 (件)	PCR陽性数 (件)	抗原検査 陽性件数 (件)	感染者届出数 (人)	死亡 (人)
計	17,011	418 ※2	53	372 ※3	11 ※3

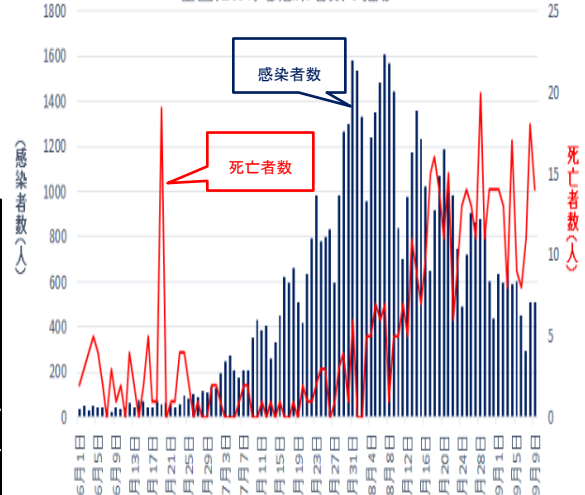
2020.2月～2020.9.9時点（県ホームページ）

※1 2020.4.28～民間検査機関での検査実施数分も合算

※2 PCR（陽性者の再検査を含む）

※3 公表日を基準に集計

### 全国における感染者数の推移



※6/19 死亡者数は埼玉県が死亡日公表せず、まとめて発表

### ◇始良・伊佐地域内の感染者数（人）

	感染者数 (人)	死亡 (人)	退院 (人)
計※1	15	0	15
直近1週間※2	0	0	0

2020.3.26～2020.9.9

※1 他保健所へ届出のあった5人を除く。

※2 直近1週間：9月3日～9月9日

始良・伊佐地域感染症情報 2020年第36週報